

奥野健太郎（おくのけんたろう）

大阪歯科大学 高齢者歯科学講座／大阪歯科大学附属病院 睡眠歯科センター



【略歴】

- 2003年 大阪大学歯学部 卒業
2007年 大阪大学博士（歯学）取得
2007年 大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部 医員
2014年 ブリティッシュコロンビア大学歯学部 招聘講師
2017年 大阪歯科大学 高齢者歯科学講座 助教
2019年 大阪歯科大学 高齢者歯科学講座 講師

【資格】

- 日本睡眠学会 歯科専門医
日本睡眠歯科学会 認定医・指導医
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 認定士
日本老年歯科医学会 専門医・指導医・摂食機能療法専門歯科医師

【著書】

- 睡眠歯科の羅針盤（医歯薬出版）
一からわかる睡眠時無呼吸の歯科臨床（医歯薬出版）
睡眠時無呼吸症候群の口腔内装置治療（医歯薬出版）

演題名：閉塞性睡眠時無呼吸の最新情報

抄録：

突然ですがクイズです！ある疾患に関する情報を列挙しますので、疾患名を当ててみてください。メタボリックシンドローム男性の60%が合併している。心房細動患者の80%が併発している。その疾患の患者は、脳卒中リスクが3倍、交通事故誘発確率が2.5倍、突然死のリスクが2.6倍。その疾患の名前は！？「閉塞性睡眠時無呼吸」です。

今や、TVをつければ睡眠特集！本屋を覗けば平積みされている睡眠書籍！電車に乗れば居眠り乗客！退屈な会議ではイビキをかいているお隣さん！？今や全国民が睡眠に注目しています。そんな睡眠を妨げる病気が睡眠時無呼吸です。国内潜在患者は2200万人と言われているコモンディジーズです。

2004年に口腔内装置が保険適用となり、歯科が睡眠時無呼吸を治すことができるようになりました。これまで歯科は、う蝕・歯周病・摂食嚥下障害の治療により「食べること」を支えてきました。それに加え、口腔内装置により睡眠時無呼吸を治療することで「睡眠」もサポートできるようになりました。『昼も夜も24時間あなたのQOLを支えます』を新たなスローガンに掲げ『睡眠歯科』についてお話ししたい。